

第9期 診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム

■ 募集要項 ■

関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科

診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム事務局

I. 概要

少子高齢化と孤独死が社会問題となり、少子多死社会が待ち受けているなか、QOLやその先のQOD向上を考えると、地域医療は避けて通れない大きなテーマです。そこで、関西学院大学では行政が提唱する地域包括ケアシステムを実現するために、兵庫医科大学の協力を得て2015年度より地域医療マネジメントに主眼を置いたプログラムを開発し、2016年度に第1期を開講しました。

本プログラムは、患者に最も身近な診療所に焦点を当てながら、周囲の病院、薬局、介護・福祉施設や医療・介護支援機関が地域医療に求められる多職種連携医療・介護マネジメントスキルの習得に主眼を置き、リアル・ケースで学ぶ実践的なカリキュラムを提供しています。

2022年度より授業は、オンラインまたはハイフレックス（対面とオンラインの同時進行）が中心になっています。

1. プログラムの特徴

◎「履修証明書取得コース」と「非履修証明書取得コース」

本プログラムには、地域医療経営マネジメントを体系的に学びたい方向けの「履修証明書取得コース」と、必要な知識のみを学びたいと考えている方向けの「非履修証明書取得コース」の2つのコースがあります。プログラムの開始時点で「非履修証明書取得コース」を希望された方が翌年度以降に「履修証明書取得コース」に変更して追加受講することも可能です。どちらのコースも出願手続きが必要となります。

【履修証明書取得コース】

本コースは、履修証明書の取得を目指すコースです。プログラムは全14科目からなり、文部科学省「職業実践力育成プログラム」に認定されています。一定の履修条件を満たすことで「履修証明書」が発行され、履歴書・経歴書等に「関西学院大学地域医療経営人材育成プログラム履修証明プログラム修了」と記載することができます。また2021年度より「厚生労働省 専門実践教育訓練給付金」の対象講座となり、専門実践教育訓練給付制度を活用して履修証明書を取得することが可能となりました。地域医療経営マネジメントを体系的に学びたい方は、受講料の負担軽減に繋がる専門実践教育訓練給付制度を活用した受講をお勧めします。専門実践教育訓練給付金については、5、6頁をご参照ください。

【非履修証明書取得コース】

本コースでは先端科目を最低1科目履修していただきますが、その他は自由に科目を組み合わせ受講することができます。受講目的やニーズに合わせて効率よく学びたい方にお勧めです。

◎本学経営戦略研究科のビジネススクールと連動したプログラム

本プログラムは、本学ビジネススクールの学生とビジネススクールの正規の授業科目（後述の「発展科目」）を受講（科目等履修）することができます。

今後、本学専門職大学院経営戦略研究科のビジネススクールでMBAを取得されたい方

MBA取得には44単位の修得が必要です。本プログラムの発展科目は、全てビジネススクールの正規の授業科目ですので、本学専門職大学院経営戦略研究科へ入学された場合、本プログラムの発展科目で修得した単位は、学位取得に必要な単位に算入されます。詳しくは、後述の3頁「発展科目」をご覧ください。

2. 受講資格

- (1) 学士の学位を有する者もしくは同等の学力を有する者で、原則として同一の企業・官公庁・教育研究機関等で実務経験が3年以上の方
- (2) 高等学校卒業で実務経験が7年以上の方
- (3) 専修・専門学校、短期大学卒業で実務経験が5年以上の方
のいずれかの条件を満たす方

※ 実務経験は、業界・業種・職種を問いません。

※ 上記の受講資格(2)(3)により受講を希望される場合は、出願前に個別の出願資格審査が必要になりますので、別途申請書類を提出していただきます。該当者は、本プログラム事務局までお問い合わせください。

3. 受講対象者

- (1) 地域医療機関の従事者（病院の事務長・事務関係者、看護師、薬剤師等の医療職）
- (2) 医院の経営者、開業医（医師、歯科医師）、勤務医（特に将来開業を考えている医師、歯科医師）
- (3) 医療関連産業の経営者・従事者（介護事業、薬局、製薬メーカー（MR等）等）
- (4) 医療関連機関へ経営支援サービスを提供している企業の従業員（経営者を含む）
- (5) 地域医療に関心のある方

4. 定員

15名程度

5. 開講期間

2024年6月～2025年8月修了（15か月）※最大18か月（2025年11月修了）

6. 授業実施形態と対面授業の開講場所

授業は、フルオンライン方式またはハイフレックス方式（対面授業とオンライン授業の併用）で実施されます。ハイフレックス方式で対面参加する場合の開講場所は、次のとおりです。

関西学院大学 大阪梅田キャンパス

大阪市北区茶屋町19-19 アプローズタワー14階または10階（阪急大阪梅田駅茶屋町口徒歩5分）

7. プログラム構成と開講形態

本プログラムは、基礎科目（全4科目）・発展科目（全8科目）・先端科目（全2科目）の全14科目で構成しています。

(1) 基礎科目

基礎科目群は、「経営管理に関する科目を履修したことがなく、社会人になってからも経営について学ぶ機会がなかった」あるいは「経営については独学のため理論をきちんと学びたい」といった方々等を対象に、経営管理の視点に立ちながら日々の業務を行う上で最低限必要なベーシックな内容を習得できるように「マーケティング」「経営戦略」「会計・財務諸表」「人的資源とキャリア開発」の4科目で構成しています。「マーケティング」と「経営戦略」は年に2回開講します。本学経営戦略講座の受講者や他の履修証明プログラムの受講者等と一緒に受講いただきます。原則として、1講時90分の授業を2講時連続3時間の授業を4回実施します。

(2) 発展科目

本学経営戦略研究科の正規科目であり、正規学生と一緒に受講していただきます。発展科目を受講される方は「科目等履修生」という「学籍」を有することになり科目等履修生証が交付されます。1講時100分で2講時連続3時間20分の授業を7回実施します。第9期地域医療経営人材育成プログラムの出願は、2024年度秋学期科目等履修生の出願を兼ねています。

また、後日、本学専門職大学院経営戦略研究科でMBAを取得すべく、正規学生として入学した場合は、科目等履修により修得した単位（1科目で2単位修得）については、20単位を限度として認定することが可能です。ただし入学時に該当科目が廃止されている場合は、単位認定できないことがあります。単位認定により早期に修了単位数が満たせる場合は、その認定した単位数に応じて1年以上2年未満の範囲で在学期間の短縮が可能です。また、在学期間の短縮を可能とする既修得単位は、専門職大学院の入学資格（大学卒業等）を有した後に修得した単位に限ります。

※科目等履修制度

本学専門職大学院で開講している授業科目を履修し、正規の単位を修得できる制度をいいます。詳しくは、関西学院大学「経営戦略研究科」ホームページをご覧ください。 <https://kwansei-ac.jp/precourse/>



(3) 先端科目

診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラムの実施に向けて開発された科目です。（ビジネススクール正規科目の「科目等履修」ではありません。）本科目の受講者は、本プログラム受講者に限られており、診療所に特化した内容です。発展科目同様、1講時100分で2講時連続3時間20分の授業を7回実施します。

診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム 科目構成

科目群	科目名	単位数	受講時間
基礎科目	マーケティング（1）（2）	1	180分×4回
	経営戦略（1）（2）	1	
	会計・財務諸表	1	
	人的資源とキャリア開発	1	

発展科目	地域包括ケアと医療経営「企業経営戦略特論F」※	2	200分×7回
	ソーシャル・マネジメント※	2	
	医療経済学	2	
	サービス・マーケティング	2	
	サービス・マネジメント	2	
	組織管理	2	
	管理会計	2	
	情報システム	2	
先端科目	医療機関事業承継※	2	200分×7回
	医療機関事例研究※	2	

※選択必修科目です。（1科目以上の履修が必要）

2024年度の開講日程は別紙「2024年度開講日程」をご覧ください。

8. 各科目のシラバス（授業計画）

参考として過去のシラバスを下記ホームページからご覧ください。

<https://iba.kwansei.ac.jp/service-jinzai/requirements/subject>



II. 受講にあたって

1. 履修証明書取得コース

履歴書、経歴書等に「関西学院大学地域医療経営人材育成プログラム履修証明プログラム修了」として記載することができます。

履修証明書の発行には、次の①②の両方の条件を満たすことが必要になります。

- ①本プログラム所定の課程の総授業時間数が129時間以上であること
- ②基礎科目と発展科目・先端科目をバランスよく履修いただくために
 - ・基礎科目は、4科目のなかから2科目以上を履修。
 - ・発展科目・先端科目の10科目のなかから5科目以上履修で、なおかつ選択必修科目である「地域包括ケアと医療経営」「ソーシャル・マネジメント」「医療機関事業承継」「医療機関事例研究」のうちから1科目以上を履修。

2. 非履修証明書取得コース

14科目から、選択必修科目を1科目以上受講していただくことが受講条件となります。本プログラム入学後、科目を増やして履修証明書発行に必要な単位に達すると履修証明書を発行します。「非履修証明書取得コース」として入学後に「履修証明書取得コース」への変更も可能です。

3. 厚生労働省教育訓練給付制度を活用した受講について

(1) 厚生労働省教育訓練給付制度概要

地域医療経営人材育成プログラムは、厚生労働大臣より専門実践教育訓練講座として指定されています。履修証明書取得コースを選択される受講生のうち一定の条件を満たす場合は、教育訓練給付制度（専門実践教育訓練給付）により支払った教育訓練経費の最大70%相当（受講中50%、修了後20% 諸条件あり）が支給されます。

教育訓練給付金制度とは

労働者や離職者が、自ら費用を負担して、厚生労働大臣が指定する教育訓練講座を受講し修了した場合、本人がその教育訓練施設に支払った経費の一部を支給する雇用保険の給付制度です（厚生労働省ウェブサイトより引用）。

教育訓練給付制度の詳細については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

(2) 厚生労働省教育訓練給付制度を活用した受講の手続き

【受講希望者が事前に行うこと】

- ① 受給資格があるかを受講希望者本人の住所を管轄するハローワークにて確認する
全国ハローワークの所在案内 <https://www.mhlw.go.jp/kyujin/hwmap.html>
- ② ハローワークにジョブカード作成の依頼をし、キャリアコンサルティングの予約・面談を経てジョブカードを入手する。
- ③ 必要書類を揃え、受講開始日の1か月前（2024年4月30日（火））までにハローワークで支給申請手続きを行う。



<支給申請手続き時に必要となる本学の情報>

- ・ 指定番号 : 2810017-2110011-5
- ・ 教育訓練施設の名称 : 関西学院大学大学院
- ・ 教育訓練講座名 : 診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム
- ・ 受講開始予定年月日 : 2024年6月 1日
- ・ 受講修了予定年月日 : 2025年8月31日

【本制度を活用した受講条件】

① 受講科目

「履修証明書取得コース」を受講するため、基礎科目から2科目、発展科目と先端科目から5科目を選択いただきます。それ以上の科目を受講することもできますが、給付制度の対象は、基礎科目2科目と発展科目・先端科目の5科目分（受講料総額444,000円 ※下記「4. 受講料」をご参照）です。

② 履修期間

本制度適用の履修期間は2025年8月までですが、必ず2025年7月末までに上記受講科目の履修を完了することが条件となります。

2025年7月末までに履修が完了できなかった場合は、修了時の支給申請に必要な「受講証明書」を発行することができなくなります。

【入校後の手続き】

受講開始日から6か月毎および修了時の定められた期間内に受講者がハローワークで支給申請手続きを行う必要があります。診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラムは15か月のプログラムのため、入学後6か月毎（12月、翌年6月）、および修了時（2024年9月）の手続きとなります。手続きにあたっては、上記の【本制度を活用した受講条件】による受講認定基準を満たす方のみ本学が発行する「受講証明書」等の書類が必要です。

4. 受講料

基礎科目	22,000円／1科目 ※2科目以降の受講料、又は2023年度春学期・秋学期に基礎科目を受講された方の受講料は1科目あたり20,000円となります。
発展科目	80,000円／1科目 ※本学の在學生、卒業生/修了生（他大学を卒業だが本学博士課程前/後期課程修了を含む）は受講料が半額（40,000円）となります。 ※複数受講の割引はありません。
先端科目	80,000円／1科目 ※本学の在學生、卒業生/修了生の受講料割引および複数受講の割引はありません。

厚生労働省教育訓練給付制度を活用した受講料

444,000円

※厚生労働省教育訓練給付制度を活用の場合は、基礎科目の複数受講による受講料の割引は適用されません。但し、給付対象を超えて基礎科目を追加受講（3科目以上）される場合は1科目あたり20,000円となります。

※発展科目の本学の在學生、卒業生/修了生の受講料割引は適用されますので、発展科目の受講科目数によって受講料が上記金額より減額になります。詳しくは、本プログラム事務局までお問い合わせください。

Ⅲ. 受講申請（手続き）

「受講希望フォームの入力」と「出願」の2段階で申請いただきます。「履修証明書取得コース」「非履修証明書取得コース」とも手続きは同じです。

なお、高校、専修・専門学校、短大卒業で受講を希望される場合は、出願をする前に個別の出願資格審査が必要になりますので、事前に本プログラム事務局までお問い合わせください。

1. 受講希望フォームの入力

下記URLまたはQRコードから受講希望フォームに入力してください。

地域医療経営人材育成プログラム 第9期受講希望フォーム

<https://forms.gle/5e7qrHtSMLaWWBsY9>

<期日> 2024年4月24日（水）



2. 出願にあたって

出願に先立ち以下の書類を取得してください。

- (1) 在学証明書もしくは最終学歴（出身大学または大学院）の卒業証明書

大学院を卒業されている方は、大学院の卒業証明書を取得してください。

ただし、関西学院大学の学部を卒業し、他大学大学院を修了した場合は、受講料半額の取り扱いが必要になりますので、関西学院大学学部の卒業証明書も併せてご提出ください。

- (2) 最終学歴（出身大学また大学院）の成績証明書

大学院を卒業されている方は、大学院の成績証明書を取得してください。「成績証明書」に卒業年月の記載がある場合は、卒業証明書は不要です。

(3) 戸籍謄本・抄本

各種証明書に記載された氏名と現在の氏名が異なる場合は、その繋がりがわかるものを提出してください。(例. 戸籍謄本・抄本)

(4) 日本での在留資格及び在留期間を確認できる証明書 (在留カードまたは特別永住者証明書) の写し (外国人で在留資格が「留学」以外の方のみ提出が必要です。)

3. 出願

(1) 出願期間

2024年4月20日(土) 0:00 ~ 5月7日(火) 正午

出願は The Admissions Office (TAO) というオンライン出願システムを利用して行っていただきます。別紙「The Admissions Office (TAO) オンライン出願者用マニュアル」の手順に従い、出願期間内に必要な情報の入力と必要書類のデータのアップロードを済ませてください。

Web上の手続きのみで出願書類の郵送は不要です。出願期間を過ぎての受付はできませんのでご注意ください。

(2) 出願書類

以下の書類・データをご準備ください。

所定用紙は下記ウェブサイトからダウンロードしてください。

関西学院大学「地域医療経営人材育成プログラム」ホームページ

<https://iba.kwansei.ac.jp/service-jinzai/requirements/list>

《地域医療経営人材育成プログラム出願書類・データ一覧》

書類関連	備考
①願書 (志願者情報)	TAO に直接ご入力いただきます。
②写真データ	・データでご提出ください。 ・写真データは縦4:横3の比率でご用意ください。 ・画像ファイルの形式は jpeg あるいは png をご選択ください。 ・写真は、正面上半身・脱帽・背景無地、出願3か月以内に撮影したものとしてください。
③受講コース選択	TAO に直接ご入力いただきます。
④受講希望理由書	所定用紙【様式1】をPDFにして提出のこと。
⑤小論文	所定用紙【様式2】をPDFにして提出のこと。
⑥面接希望時間帯	TAO に直接ご入力いただきます。
⑦在学証明書または最終学歴 (出身大学または大学院) の卒業証明書	PDF等の指定形式のデータで提出のこと。
⑧最終学歴に係る成績証明書	PDF等の指定形式のデータで提出のこと。
⑨戸籍謄本・抄本	提出する証明書と出願時のお名前が異なる場合のみご提出いただきます。PDF等の指定形式のデータで提出のこと。
⑩在留カードのコピー	該当する場合は提出してください。 PDF等の指定形式のデータで提出のこと。

提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。
出願内容に不備がある場合は受理できないことがあります。

IV. 出願後について

1. 選考

出願書類と個別面接（10分程度）により選考します。

面接は下記のいずれかの日程で行います。面接日時は、出願締切後にE-mailでご連絡します。

日 時：2024年5月13日（月）・14日（火）・15日（水）
18:30～21:00（予定）

面接方法：オンライン クラウド型ビデオ会議システム「Zoom」にて実施します。

※面接日2日前になってもE-mailによる連絡がない場合は事務局にお問い合わせください。

2. 履修登録

専用フォームより受講コースと科目を登録していただきます。

登録期間 2024年5月16日（木）～19日（日）

受講科目選択について

- ・今回の登録は2024年度に受講が可能な科目のみです。2025年度の受講については学期ごと（春学期・秋学期）に履修登録手続きが必要です。
- ・受講コースによって科目の選択条件が異なります。詳しくは4頁「Ⅱ. 受講にあたって」をご参照ください。
- ・過去に単位修得済みの科目（同一名称科目、旧名称で修得した科目を含む）を再度履修することはできません。
- ・「マーケティング」と「経営戦略」は年に2回同じ内容で開講しますので（1）と（2）のいずれか一方を選択してください。

3. 「プログラム入校決定」および「発展科目（科目等履修）の受講科目通知」について

（1）プログラム入校決定通知

入校許可発表日にE-mailによる通知とあわせて、志願者情報に記載の住所・本人宛に「診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム入校決定通知書」書類一式を郵送いたします。到着は発表日の翌日以降となります。

発表日：2024年5月27日（月）

※入校決定通知より4日を経過しても通知が届かない場合は、プログラム事務局へご連絡ください。

（2）「発展科目（科目等履修）」の受講科目通知

2024年度秋学期に発展科目を受講される方には本学経営戦略研究科より願書に記載の住所・本人宛に、「経営戦略研究科 科目等履修生 受講科目通知」等の受講に関する書類一式を郵送いたします。到着は通知日の翌日以降となります。

受講科目通知日：2024年8月31日（土）以降（予定）

※受講科目通知日より2日経過しても通知が届かない場合は、経営戦略研究科事務室（0798-54-6572）までご連絡ください。

4. 入校式

第9期入学者による入校式を行います。

日時：2024年6月7日（金） 19:00～20:30（予定）

実施方法：オンラインまたはハイフレックス（対面とオンライン併用）の予定

ハイフレックスで実施する場合の対面参加の会場は関西学院大学大阪梅田キャンパスです。

V. 受講料の納入

(1) 納入期間

受講料の納入期間は、専門実践教育訓練給付制度を活用する場合と活用されない場合で異なります。

専門実践教育訓練給付制度を活用する場合

受講科目の組み合わせに関係なく、2回に分けて納入いただきます。

2024年6月上旬 355,200円

2025年3月上旬 88,800円

※納入期間は改めてプログラム事務局よりご案内します。

専門実践教育訓練給付制度を活用されない場合

「基礎科目と先端科目」と「発展科目」で納入期間が異なります。

基礎科目と先端科目

2024年6月上旬 ※納入期間は改めてプログラム事務局よりご案内します。

発展科目

2024年9月2日（月）～9月9日（月）

発展科目の授業科目が不開講となった場合の取り扱いについて

受講生の人数によっては開講されない場合があります。この場合は発展科目の受講料を返金もしくは科目を変更していただきます。ただし専門実践教育訓練給付制度を活用される場合は返金の措置は取れませんので、科目を変更していただきます。

(2) 納入方法

- ・所定の振込用紙をご使用いただき、必ず納入期間中にゆうちょ銀行・郵便局以外の金融機関の窓口から「電信扱い」による振込によって納入してください。ATM及びインターネットバンキングからの振り込みは受け付けません。
- ・取扱金融機関の出納印をもって関西学院の領収とみなします。納入締切日の出納印まで有効です。なお、金融機関により出納日付の取扱いが異なりますので、締切り間近に納入される場合には、事前に金融機関にご確認ください。
- ・土曜日、日曜日、祝日は金融機関窓口が休業のため振込手続きができません。
- ・許可発表時に送付する「振込依頼書」に記載の金融機関の本・支店から振り込む場合、手数料は不要です。

VI. 本プログラム出願における注意点

1. 期日は必ず厳守いただくようお願いいたします。提出および納入期日を過ぎてからの対応はいたしかねます。
2. 2025年度に開講予定の科目を受講する場合、学期ごと（春学期、秋学期）に履修登録手続きを行っていただきます。詳細は2025年2月頃に別途ご案内いたします。
※開講学期は予告なく変更される場合がありますので予めご了承ください。（2025年度春学期開講予定科目が2025年秋学期開講となる場合があります。）
3. 万一、受講予定科目が開講とならなかった場合や開講日程が変更となった場合は事務局よりご連絡いたします。
4. 本プログラム入校決定通知後の受講科目の変更はいたしかねます。十分ご検討のうえ、出願してください。

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科
診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム 事務局
〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
TEL : 0798-54-6342
E-mail : servicejinzai@kwansei.ac.jp
URL : <https://iba.kwansei.ac.jp/service-jinzai/>